

令和元年度第1回さぬき市行政改革推進委員会 会議要旨

開催日時	令和元年9月24日（火）午後3時～午後4時45分
場 所	さぬき市役所3階 302会議室
出席者	<p>[委 員] 計9名 奈良委員（会長）、松本委員（副会長）、大部委員、木村イツ子委員、木村英司委員、高嶋委員、田中委員、津村委員、眞鍋委員</p> <p>[事務局] 計4名 総務部：向井部長 総務部政策課：谷課長、多田副主幹、多田主査</p>
欠席者	<p>[委 員] 計1名 金本委員</p>
傍聴者	なし
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委嘱状の交付</li> <li>3 市長挨拶</li> <li>4 委員及び事務局の紹介</li> <li>3 会長・副会長の選出について</li> <li>4 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 会議の進め方について</li> <li>(2) さぬき市の行財政状況等について</li> <li>(3) 行政改革実施計画（平成27年度～平成30年度）の進捗状況について</li> <li>(4) 行政改革実施計画（2019年度～2022年度）について</li> </ol> </li> <li>5 その他</li> <li>6 閉会</li> </ol>

配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 資料 1 さぬき市行政改革推進委員会委員名簿（令和元年度）</li> <li>・ 資料 2 さぬき市行政改革推進委員会設置要綱</li> <li>・ 資料 3 さぬき市の行財政状況等</li> <li>・ 資料 4 さぬき市行政改革実施計画（平成 27 年度～平成 30 年度）</li> <li>・ 資料 5 さぬき市行政改革実施計画（平成 27 年度～平成 30 年度）取組項目進捗状況一覧</li> <li>・ 資料 6 さぬき市行政改革実施計画（2019 年度～2022 年度）</li> <li>・（当日配布資料）行政改革に関する提言書（平成 31 年 3 月）</li> <li>・（当日配布）行政改革推進委員会 意見聴取票</li> </ul>
------	--

開会	
議 事	<p>（1）会議の進め方について （質疑なし。）</p>
議 事 委 員	<p>（2）さぬき市の行財政状況等について 各町がもっていてそのまま市の財産になったものについて、今売っても損だからという考え方で売らないのか、市の考え方をお聞きします。</p>
事務局	<p>基本的に市の土地を売るのは、土地の価格に準じて売っていくこととなりますが、条件等があったり、話が合わなかったりで、売却が進んでいない状況にあります。市の財産の活用、売却を今後、本格化させるため、今度から財産活用課という専門の部署を設けて進めていくことにしています。</p>
委 員	<p>土地によって売りたいくても売れないものもあるでしょうが、市内の土地を見ると売れるものもあります。市には売ろうとする姿勢がないと一般市民からよく聞きます。これだけ財政がひっ迫してくると、財産に掛かるコストを長い目で見る視点が必要だと思えます。</p>
委 員	<p>技能職とは何を指すのですか。</p>
事務局	<p>ほとんどが給食調理員です。</p>
委 員	<p>議員数はどうなっていますか。</p>
事務局	<p>現在は 20 人ですが、合併当初は、在任特例により、旧町の議員がそのまま期限付きで 60 人ほど在籍していました。その後、定員の見直しが行われ、26 人、</p>

委員	22人、21人と減り、現在の20人となりました。
事務局	財源が乏しいから議員が減っているのですか。
事務局	議員の定数は、人口規模の似た他市の状況等を勘案しながら、議会によって自主的に決められています。
議事委員	<b>(3) 行政改革実施計画（平成27年度～平成30年度）の進捗状況について</b> 富田小学校跡地の有効活用について、見通しは立っていますか。
事務局	具体的な売却の話はありません。
委員	①-6「インターネットを利用した公有財産の売却」では、実績欄に4年間同じことが書かれていて、進歩がありません。調査して気付いた点等を書く必要があると思います。
事務局	先進自治体の取組を参考に、当初、目標に掲げ、検討したものの、実施すると難しかったということではないかと思います。
委員	①-8「企業誘致の推進」ですが、講演会を聞きに行ったことがあり、その時の講師は、「企業誘致による地域活性化の時代は終わった。」と言っていました。ある自治体では、企業誘致に何億も掛けて土地を提供したり、道路を造ったりしたものの、企業のAI化で地元採用が23人だったということです。
委員	③-1「管理費の抑制」ですが、市役所の冷房は、午後5時15分に切れるのですか？
事務局	そのとおりです。
委員	支所が出張所になった後、書類を申請しに行った際に、業務用のパソコンが無いと聞きましたが、今はありますか？
事務局	調達が遅れましたが、今は設置されています。
委員	③-3「コミバス運営形態の見直し」、④-7「公共施設の一元管理」の取組実績も、毎年同じことが繰り返されていて、進歩がありません。状況を把握して、結果どうしたかが大事だと思います。
委員	移住促進策は、行政改革の項目に入らないのですか。

事務局	行政改革実施計画には入っていませんが、総合計画等では取り上げています。
議 事	<b>(4) 行政改革実施計画 (2019年度～2022年度) について</b>
委 員①	「1本計画策定の趣旨」の(3)「行政改革の必要性」について、この題名では、行政改革の厳しい状況が伝わりません。 また、例えば①-1「市税の徴収強化」の中で、計画指標の現年課税分の収納率について、98.5%を4年間続けて掲げるのは、いかがなものでしょうか。
委 員②	98.5%というのは、平成29年度末が98.4%なので、29年度より高い収納率を目指すということだと思います。県下では、さぬき市の収納率は高い方です。
事務局	委員②が言われたとおり、年度により収納実績等が変わるので、徴収率を98.5%以上に維持したいという所管課の考えだと思います。
委 員	③-4「公共施設マネジメントの推進」という表現は分かりにくいのではないですか。
事務局	「公共施設マネジメント化」は、公共施設数の適正化、管理運営の適正化を目指すという取組の総称として使われています。
委 員	⑥-2「管理経費の抑制」について、「デマンド監視装置」というのは、一般の人には分かりにくいのではないですか。
事務局	「デマンド監視装置」とは、一定の電力を超えると警報を鳴らしてくれる装置のことで、一般家庭では使われないので、なじみがないかもしれません。
委 員①	⑥-4「職員提案の募集」について、計画指標を平成29年度の実績より減らしているのはなぜですか。だんだんと増える方が良いと思いますが。
委 員②	前回の実施計画では、平成30年度の実績が29件でした。多くなるのは良いことなので、20件以上を目指したいということだと思います。
会 長	以前は少なかったなので、20件は超えたいということ、もう少し多めにしておいても良かったかなと思います。
事務局	会長が言われるとおりで、平成28年度は少なく、実績は17件でした。年度によってばらつきがあるので、少なくとも20件は超えたいということです。

委 員	①-4「広告収入の確保」ですが、コミュニティ放送以外は目標値が増えていません。会社では目標が高くないと、このままでいいと思ってしまいます。財政がひっ迫している状況で、この目標では職員が頑張ろうと思わないものとなっています。
委 員	観光協会が法人化しましたが、「我がまちにはこういうものがありますよ。」というのではありません。市が補助金を出している以上、思い切って観光イベントを1つにまとめる努力が喫緊に必要です。 また、人口減少について旧町単位では分かりますが、例えば津田町でも津田地区と鶴羽地区のように、地区単位の詳しい人数を知りたいので資料をいただけますか。
事務局	資料を用意したいと思います。
委 員	資料3「さぬき市の行財政状況等」5ページの人件費の推移ですが、平成30年度は、平成29年度より1億3,200万円増えています。今後、人口減少で財源がますます少なくなります。この人件費には特別職も含まれていますか。
事務局	含まれています。
委 員	市長の給料は広報で公表されていますが、参考までに議員の月給はどのくらいですか。
事務局	議長が50万円、副議長が45万円、一般議員が41万円です。
委 員①	今後このままでずっと継続してよいものなののでしょうか。この委員会では、議会について触れることはできないのでしょうか。
委 員②	触れられないことはありませんが、さぬき市の特別職の報酬について話し合う「さぬき市特別職報酬等審議会」があります。
会 長	この委員会で議会について触れても構わないと思います。他に意見が無いようですので、以上で会議を終了します。
閉会	